

HSK

こくわ通信

こくわの里友の会ニュース 199号

ハート&アート展に出展しました!

あじさいの貼り絵を作りました。「あじさいと私」と題し、それぞれ制作過程の様子や思いなどを書きました。



密を避けるため、
2グループに分か
れて見学に行っ
てきました。
いろいろな作品を
見て興味津々!



大好きな国旗の作品に夢中な
千葉さん!



相談事業所 「ハッピールーム」開設!

身近なかままで開所式、門出を祝う!!

コロナ禍でお披露目も十分にはできなかったのですが、お花が届いたり取材に来てもらったりと秋の日差しの中で「開所式」ムードいっぱいでした。待ちかねていた相談の方も次々と来てくださってにぎやかな「ハッピールーム」となっています。

相談支援事業所開設

テープカットで祝う

社会福祉法人「だれでも相談を」こくわ福祉会



テープカットで開所を祝った

【看察】社会福祉 田中江理事長は「営する障がい者通所施設人こくわ福祉会(石 日、市内上幌町)で開設「こくわの里」の敷地内に、相談支援事業所「ハッピールーム」を開所した。同施設の利用者ら約30人が参加し、テープカットで開所を祝った。

相談支援事業所は、障がい児者が福祉サービスを利用するためのサービス等利用計画を作成するに当たって相談支援を行う場所。同法人は2014年に「リトルキウー」の名称で一度開設したが、諸般の事情で15年から事実上休止していた。

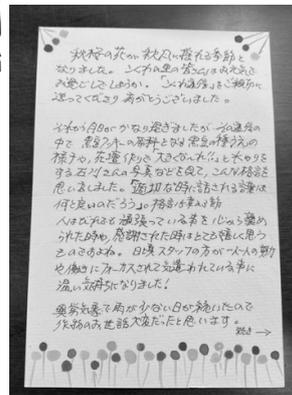
市内で福祉施設職員や相談支援員として計42年のキャリアを持つ前田繁範さん(64)が相談支援員を引き受け

てくれたため、敷地内の鉄骨平屋25平方メートルを改装し、再度オープンすることに。新名称は施設内で募集し、職員の木村一夫さんの案を採用した。

開所式では、こくわの里の施設長も務める石田さんが「だれでも相談できる場所」をみんなで育てていこうとあいさつ。前田さんは「生活の困りごとについても相談し乗り仲間を増やしたい」と話した。ハッピールームは016・25

納品先でのお客さんからのお便り!!

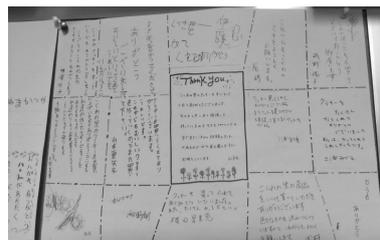
納品先でこくわの里のクッキーを食べた方から感想のお便りをいただき、感謝の気持ちをメッセージにしてなかと職員で送りました。



販売開始!!

コロナ感染自粛期間を終えて、少しずつですが個人宅・イベント・学校もなかとともに行き、販売再開していきます。

10月20日(水)
美唄養護学校への販売
に行きました!!



今年も実習生が来ました！！

新篠津高等養護学校三年生の金野実沙貴さんが八月三十日～九月十七日までひまわり班で実習を行っています。初日はサブレの生地作りをし、緊張しながらもなまかに教えてもらいながら作ることができています。何日か慣れてくると、自分の手が空くと大変そうな作業の場所へ行き、手伝ったり周りをしながら作業に取り組んでいました。「家でサブレの材料を思い出しながら作って来た」と持つてきてくれ、食べてみるとサブレクッキーの味にそっくりでみんなが驚きました。次の日に本人に「美味しかったよ」と伝えると、とても喜んでいて最終日には三種類のクッキーのレシピが欲しいとの事で、とてもお菓子作りに興味をわいている様子で来年が楽しみですね！！



新しいクッキー発売しました！！

「こくわの里」の「こくわの実」という果物はご存じですか？「こくわ」とは「ベビーキウイ」の事なのです。それを使ってクッキーにしてみました。何度か試作品を作り、こくわの実をジャムにし、それをクッキー生地の上に置き、焼いてみました。とても美味しい仕上がりになりました！！人気間違いなし！！



中村勇輔さん 新しい環境で頑張ってくださいね！！

こくわの里で七年近く頑張ってきた中村さんが、「しんしのつ幸生園」に移っていききました。お別れ会で名残を惜しむ伊藤さんでした。たいよう班には千葉さんが移ったのでまたにぎやかに！



ボランティアの谷脇美保子さん

長い間ありがとうございました

平成二十九年からクッキーのお手伝いに来てくださっていただきました。お得意の分野で楽しくなまかとも交流をしていただき、マーケットの時も美味しいお菓子を提供して下さいました。沢山の思い出がありがとうございました。コロナが収まったらお顔を見せてくださいね。お待ちしております。

飼い犬のベルが十五才の生涯を閉じました

穏町から一緒に来たね

冬から少しずつ年を感じる日を過ごしてきましたが、今年は特に暑い夏でしたがが無事に過ごせて秋を迎えた九月五日の早朝天国に旅立ちました。坂本さんと一緒にこくわにやってきました。可愛かったよ・・



ご寄付物品

村井新聞店様

ありがとうございます。大切にに使わせていただきます。

冬の物品販売が始まります

冬の物品・二千二十二年カレンダー販売が始まります。なかまの工賃アップにつなげられるよう、ご協力お願いします。

未使用カレンダー販売についてのお知らせ

昨年度中止しました未使用カレンダー販売ですが、来年一月十五日（土）に岩見沢イオン（ケンタッキー前）にて行う予定です。

コロナウィルス感染予防対策に努めながら行いたいと思っていますので、ご協力をお願い致します。

また、未使用カレンダーを集めていますので、こちらもご協力お願いします。

会費納入にご協力ください

会費の振込用紙を同封しています。

納入済みの方は、カンパ用としてお使いください。よろしく願います。

ひまわり班に実習生が来ました。ひまわり班のなかまも金野さんに優しく教え、一緒に作業し楽しく終了しましたね。寒くなってきたので体調に気を付けながら冬支度しましょうね。
（編集委員長 山根 彩美）

季節は秋のはずがひと雨ごとに寒さが厳しく、自宅ではストーブが恋しくなっています。突然の気温変化に風邪など体調管理等に気をつけていきたいと思っています。

急に寒くなってきましたね。もう雪が降ってくるのかと思うと憂鬱になります・・・昨年のような大雪にならないことだけを願います。
（編集委員 成田 麻子）

コロナのワクチン接種も進み少しづつ日常生活が戻りそうな気配ですね。こんなにも長くこんな生活が続くとは・・・秋の日差しが心地よく差し込んで、こくわも友の会も活気を取り戻してがんばりたい！
（編集委員 石田 ルミ江）

編集人 こくわの里 石田ルミ江

岩見沢市上幌向町一三六四番六

TEL/FAX 〇二二六―二四―七一八五

昭和四十八年一月十三日第三種郵便物承認（毎月十日発行）
発行日令和三年十月十日（一部五〇円、会費に含まれています）
HSK通巻五九五号 HSKこくわ通信一九九号
発行人 北海道障害者団体刊行物協会（HSK）